

コミュニケーションの促進により、テレワークの良さを引き出そう！
～共創空間の提供でオフィスを超えた組織環境の形成～

第1章

テレワークの課題整理

14:00-14:05

第2章

**FUJITSU Collaboration Spaceによる
オフィスを超えた組織環境の形成**

14:05-14:25

アンケート

14:25-14:30

コミュニケーションの促進により、テレワークの良さを引き出そう！
～共創空間の提供でオフィスを超えた組織環境の形成～

第1章

テレワークの課題整理

14:00-14:05

第2章

FUJITSU Collaboration Spaceによる
オフィスを超えた組織環境の形成

14:05-14:25

アンケート

14:25-14:30

[セミナー]
コミュニケーションの促進により、テレワークの良さを引き出そう！
～競争空間の提供でオフィスを越えた組織環境の形成～

1章 テレワークの課題整理



2021年7月7日

富士通株式会社

戦略企画・プロモーション室 WLSプロモーション推進部

マネージャ

斎藤 建

新型コロナウイルスによる影響

世界状況の一変

日本における
テレワーク率

20%

※2021年3月

日本はテレワーク発展途上

※参考:「テレワーク」実施者の割合が昨年度から倍増！, 国土交通省, https://www.mlit.go.jp/report/press/toshi03_hh_000072.html, 2021年3月

テレワーク化の先進例

ドイツ 70%

良い点

通勤ストレスの消滅	80%
ワークライフバランスの改善	76%
時間の短縮	59%

テレワークを
推進している
富士通でも
同傾向

※ 参考 : Homeoffice für alle? Wie Corona die Arbeitswelt verändert, Der Bundesverband Informationswirtschaft, Telekommunikation und neue Medien e. V. (Bitkom) , https://www.bitkom.org/sites/default/files/2020-12/bitkom-charts-homeoffice-08-12-2020_final_0.pdf, 2020年12月

なぜテレワークをしなければならないのか

コロナ禍だから 😞
やるものなのか？



理由の一つではあるが
本質的な解ではない

どこにいても、多くの人とすぐに繋がり、
共創できる環境

このままでは、日本は世界における競争に負けてしまう

テレワークはコロナ禍だけのものではなく、
世界中の人と繋がり、かつ、
効率よく働くためのもの

テレワーク化の遅れは、**企業の成長の遅れ**に直結

※参考:Teleworking during the covid-19 pandemic and beyond, International Labour Organization ,https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/-ed_protect/---protrav/---travail/documents/instructionalmaterial/wcms_751232.pdf, 2020年7月

リモートワークではこれまでと違い・・・

相手の言いたいことが
理解できない

頭の中が
共有しにくい

周りの状況が
見えない

話しかける
タイミングがつかめない

雰囲気が
共有できない

対面の時のように
素早い情報交換ができない

リモートワークではこれまでと違い・・・

相手の言いたいことが
理解できない

ノンバーバル
コミュニケーション
がない

頭の中が
共有しにくい

周りの状況が
見えない

目の前に
人がいない

話しかける
タイミングがつかめない

雰囲気
共有できない

気軽に集まれる
場がない

対面の時のように
素早い情報交換ができない

なぜ、うまくいかないのか？

**ノンバーバル
コミュニケーション
がない**

**目の前に
人がいない**

**気軽に集まれる
場がない**

例えば・・・

**部下からの報告書を見て、
うまくいっているかいなか
分からなくありませんか？**

**オフィスであれば、
態度などで気付くことも気付けなくなる**

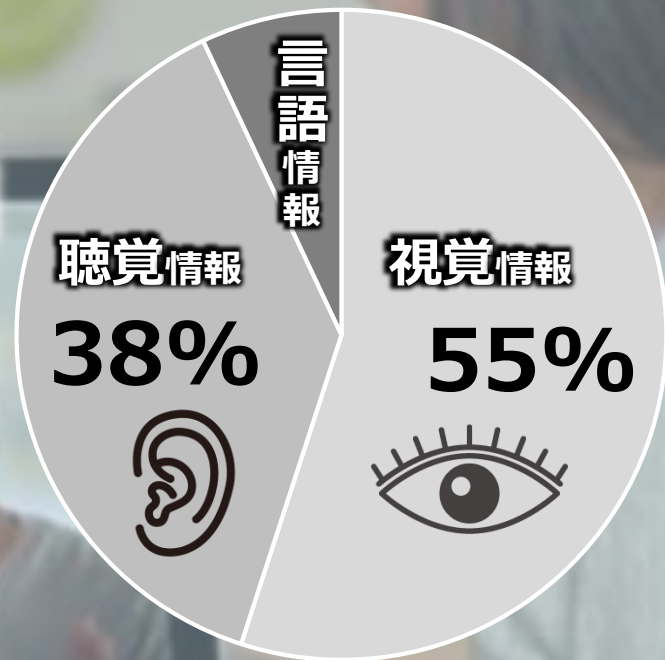
例えば・・・

**上司がスケジュールが詰まっている中、
短時間に会話の中で質問することが
うまくいかない**

**オフィスであれば
日々変化することを雑談しているので
情報共有できている**

なぜ、うまくいかないのか？

文字や口頭による
コミュニケーション **約 7%※**



※ メラビアン法の法則より

どのように解決できるのか？

ノンバーバル
コミュニケーション
がない

目の前に
人がいない

気軽に集まれる
場がない

1 視覚的情報を付加する



2 バーチャル空間を作る



富士通が、解決する手段をご提供！



Fujitsu Work Life Shift Collaboration Spaceで解決！

どこにいても、多くの人とすぐに繋がり、
共創できる環境を提供

詳しくは2章にて

コミュニケーションの促進により、テレワークの良さを引き出そう！
～共創空間の提供でオフィスを超えた組織環境の形成～

第1章

テレワークの課題整理

14:00-14:05

第2章

FUJITSU Collaboration Spaceによる
オフィスを超えた組織環境の形成

14:05-14:25

アンケート

14:25-14:30

[セミナー]
コミュニケーションの促進により、テレワークの良さを引き出そう！
～競争空間の提供でオフィスを超えた組織環境の形成～



2章 FUJITSU Collaboration Spaceによる オフィスを超えた組織環境の形成

2021年7月7日

富士通株式会社

戦略企画・プロモーション室 WLSプロモーション推進部

高木 志織

なぜテレワークをしなければならないのか

The background of the slide shows a person from behind, sitting at a desk and using a laptop. The laptop screen displays a video conference with several participants. To the left of the laptop, there is a grey pen holder containing several pens and pencils. The overall scene is a typical home or office workspace.

**どこにいても、多くの人とすぐに繋がり、
協創できる環境**

1 視覚的情報を付加する

相互理解を深める

2 コミュニケーション空間を作る

オフィスよりスムーズに情報交換

どのように解決できるのか？

1 視覚的情報を付加する



皆でイメージを共有



情報を発信したい
ポイントを視覚化



情報の集約・整理

どのように解決できるのか？

2 コミュニケーション空間を作る



目の前に人がいるように
会議をする



各自のタイミング
で発言



いつでも気軽に
情報交換

1 視覚的情報を付加する

2 コミュニケーション空間を作る



FUJITSU Collaboration Space
で解決！！

共創空間を提供する新たなサービス 「FUJITSU Collaboration Space」



<https://www.youtube.com/watch?v=BgXgoo-ic54>

Collaboration Spaceで実現できること

1 様々なデータの
比較検討



2 情報の発信
/ 整理が簡単



3 まるごと保存
/ 再現



① 様々なデータの比較検討が可能



- 資料(PowerPoint、word、Excel、PDF)や画像、付箋を共有、同時操作で議論を活性化
- 誰がどの部分を指示して話をしているか、「ポインタツール」を使って明確化

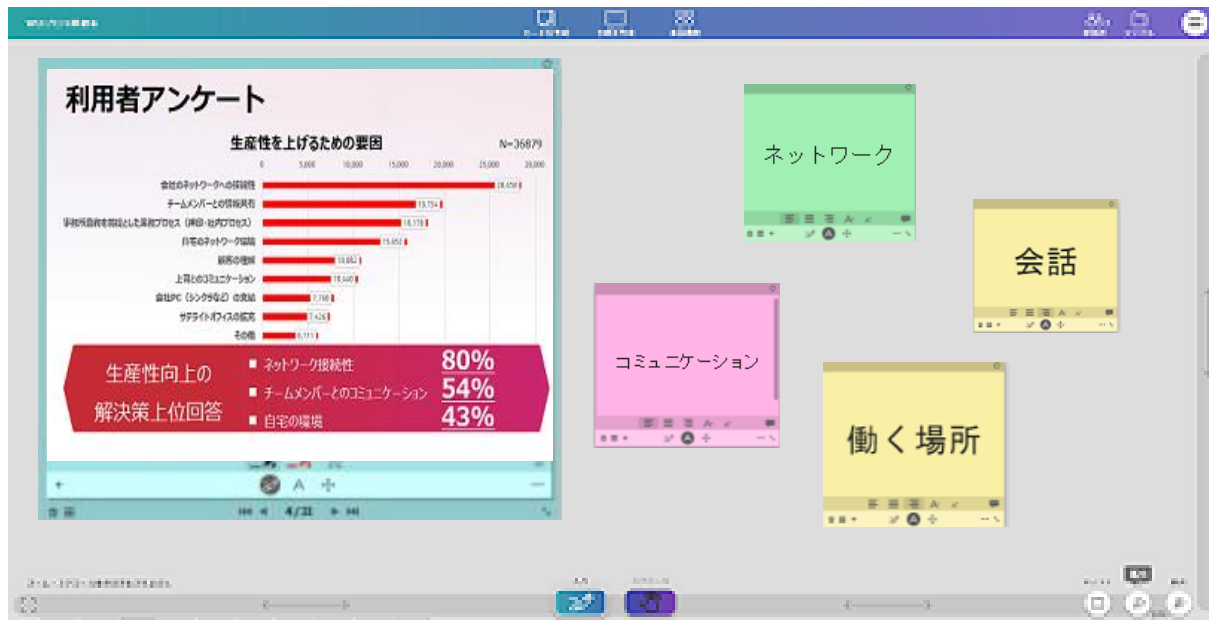
② 情報の発信/整理が簡単



Aさん



Bさん

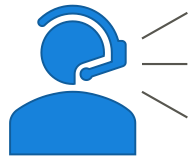


Cさん



Dさん

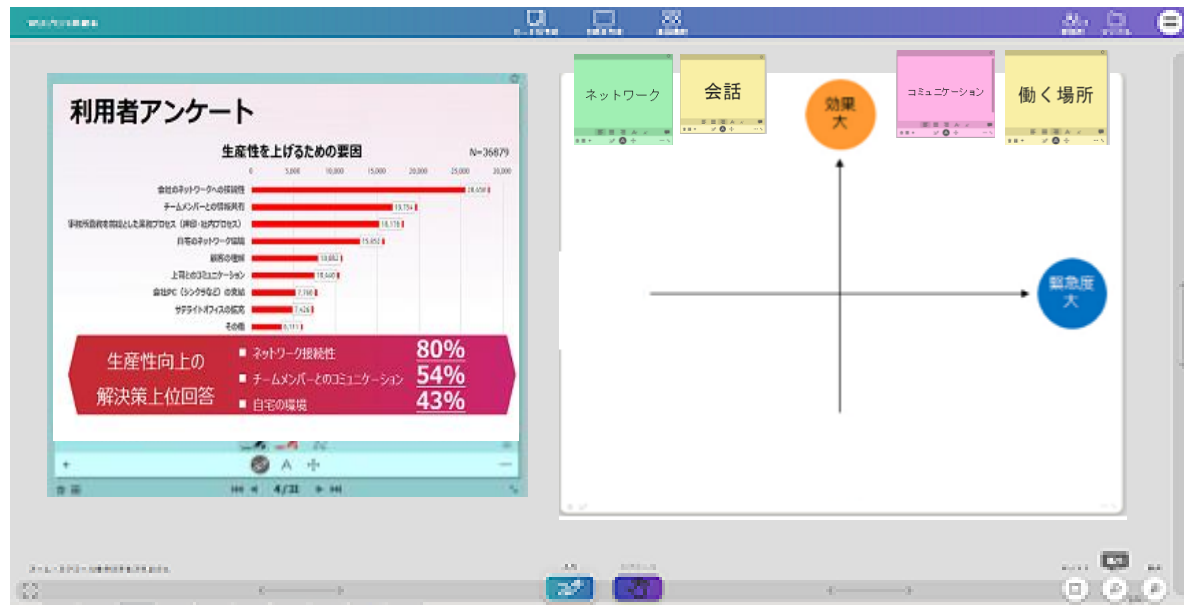
2 情報の発信/整理が簡単



Aさん



Bさん



Cさん



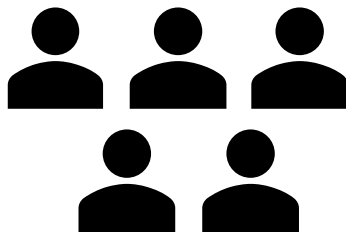
Dさん

- 発話者（スピーカー）の発言を遮ることなく、自身の意見を付箋で発信・共有
- 「台紙」機能を利用し、課題やアイデアなどを整理・集約

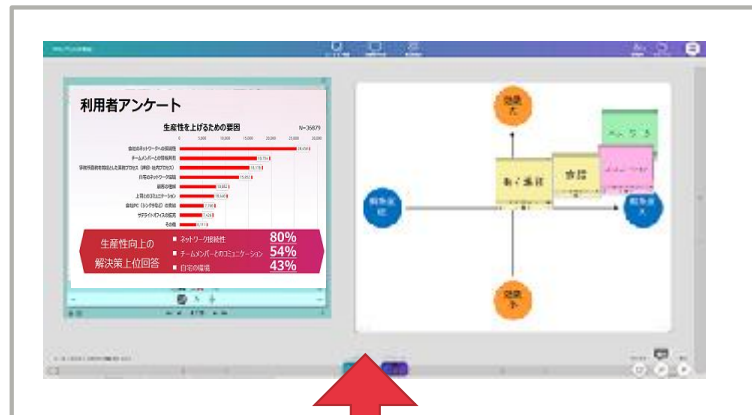
3 まるごと保存／再現可能

【テレワークProject】

チームA



チームB



閲覧可

チームAの
プロジェクトフォルダ



フォルダ権限

チームAメンバ

チームB
(田中さん、山田さん)

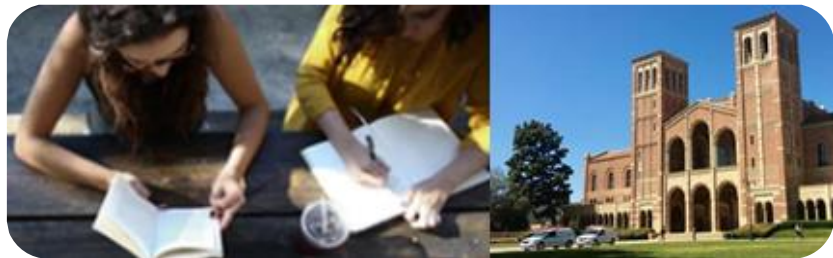
- ディスカッション内容をまるごと保存・再現が可能
- フォルダの権限設定により、チームや組織を越えて、プロジェクト間で簡単に情報共有

どのようなシーンで活用できるのか



教育（文教）

オンデマンドでは、その場で質問ができず、
周りの学生に聞くこともできない・・・



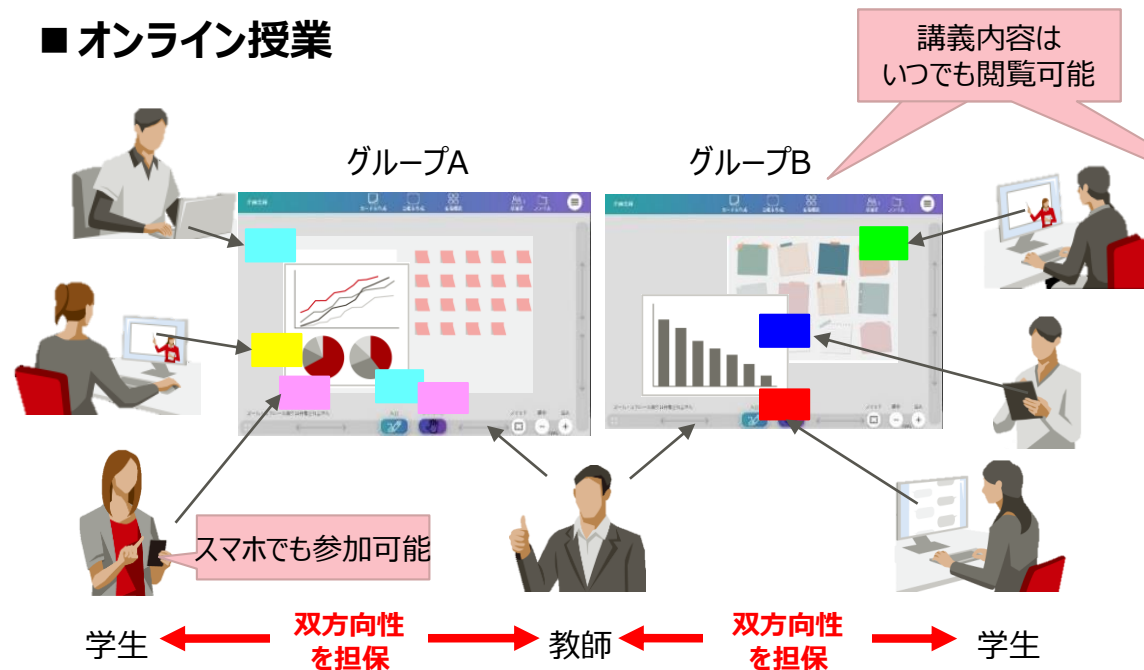
パソコンがなく、
オンライン事業を受けられない・・・



プリンタが家になく、講義資料を印刷できない・・・



■ オンライン授業



■ 対面授業



インタラクティブで快適な教育環境を実現

組織・会社を越えた協業による横断プロジェクト

宅急便



無人自動配送



各チーム・部門を横断して情報共有

設計チーム



設計チームProject



【参加メンバ】

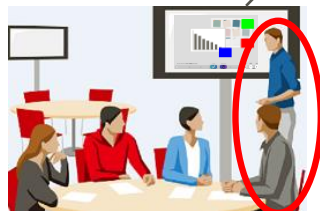
・設計チーム

+

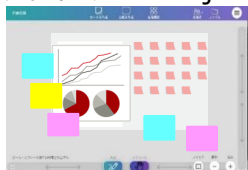
・デザインチーム（一部）

閲覧

デザインチーム



デザインチームProject



【参加メンバ】

・デザインチーム

設計チームProject
参加メンバ

全体での課題を洗い出し可視化

設計担当



購買担当



デザイン担当



製造担当



組織・会社の壁に縛られず、スムーズな情報連携を実施

オフィス・建築関連





どこでも、前回の打ち合わせ画面から会議を開始、継続的な議論を実現！

今後提供予定のサービス

実践事例

(東京大学様、川口市立高等学校様)



部屋の空間を満たして活かす



部屋の空間を活かし、便利でクリエイティブな空間を実現！

1

テレワークは、どこにいても、多くの人と
すぐに繋がり、協創できる環境そのもの



2

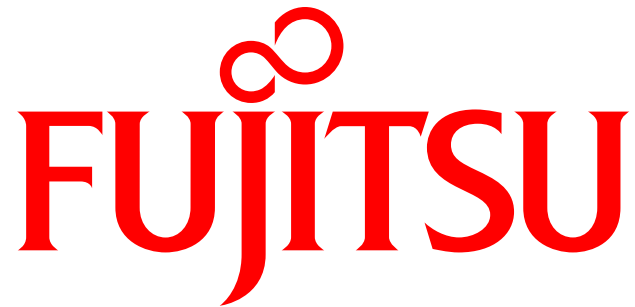
視覚的情報を付加し、相互理解を深め、
オフィスを超えた環境を構築



3

Collaboration Spaceで、人と人、
チームや組織を超えた情報連携を実現





shaping tomorrow with you

次回のセミナー予告！

**出勤者を抑えるために必要なテレワークを実現する、
脱・固定電話！**

～コロナ禍におけるクラウドPBXを活用した顧客接点の強化～

7/29(木) 14:00～14:30

※無償セミナーです。

新情報を盛り込んだセミナーの専用Webを初公開



Work Life Shiftにおける
新しい世の中の情報を盛り込んだ
新進気鋭セミナーの
専用Webを新たに立ち上げました。

ぜひこちらからも有用セミナーを
ご確認ください。

URLはこちら

<https://www.fujitsu.com/jp/solutions/business-technology/security/secure/seminar/>

コミュニケーションの促進により、テレワークの良さを引き出そう！
～共創空間の提供でオフィスを超えた組織環境の形成～

第1章

テレワークの課題整理

14:00-14:05

第2章

FUJITSU Collaboration Spaceによる
オフィスを超えた組織環境の形成

14:05-14:25

アンケート

14:25-14:30

コミュニケーションの促進により、テレワークの良さを引き出そう！
～共創空間の提供でオフィスを超えた組織環境の形成～

アンケート タイム

https://fujitsuvoice.eu.qualtrics.com/jfe/preview/SV_9tp1Mfg7inCwp06?Q_CHL=preview&Q_SurveyVersionID=current

質問およびご要望（導入希望など）、相談事項などございましたら、
以下先にご連絡ください。

富士通株式会社 FUJITSU Work Life Shiftセミナー事務局
contact-fwls_promo@cs.jp.fujitsu.com

▶ 製品ご紹介サイトは[こちら](#)

Collabroration Space 富士通



本日はご視聴いただき、誠にありがとうございました。